

歯磨きで「現認」!

いきなり詰所に現われた管理者ら!

2月5日、大阪仕業検査車両所分会組合員が日勤終了点呼前に5Fの詰め所（仕業、申告班）で待機をしていると、いきなり竹腰総務科長を始め、副所長、検修科長、助役（上田）が詰め所に現われました。

そして、竹腰総務科長から「歯を磨いていただろう」と聞かれた組合員が、「磨いていました」と答えたところ、「勤務時間中だろ現認します」と言われました。

誰が見ていたのでしょうか?

ところで組合員が歯を磨いている時、ガラス張り詰め所の前廊下を歩いていた上田所長が中を見ていたそうですが？ その上田所長からは注意はありませんでした。勤務時間中に歯を磨いて悪いのであれば、上田所長から注意をされていたと思います。

また、組合員は竹腰総務科長から歯を磨いていた所は見られていませんし何をもっての「現認」なのか理解できません。

何が問題なの?

健康に注意し、衛生の維持向上に努めて

そもそも、作業も終わり終了点呼前の待機時間に、衛生上歯磨きやうがいをすることが現認されるほどの悪いこととは思いません。

社員の皆さんは、どう思われますか。